



# 令和5年度 ながさきの農林業

若者から選ばれる

「快適で儲かる農林業・快適で暮らしやすい農山村」  
の実現を目指して



長崎県農林部



# 目次

## 1. 本県の概要 1

## 2. 全国的にみた長崎県農業の地位 2

## 3. 本県農林業の概要 3

### 農 業

① 立地条件	3
② 農 家	3
③ 農業従事者	4
④ 耕地面積	4
⑤ 主要農畜産物の生産状況	5
⑥ 農業経営	6
⑦ 農業産出額	6
⑧ 食料自給率	6
⑨ 地域の特性を活かした農林業の展開	7
⑩ 主要農産物の栽培こよみ	8

### 林 業 9

## 4. 「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」の概要 10

## 5. 農林関係行政機構図 11



# 1. 本県の概要

長崎県は九州の西北部に位置し、県土は離島・半島地域が大部分を占めていることから、平坦地に乏しく、海岸線の延長は北海道に次ぎ全国第2位の長さとなっている。

## 【主要指標】

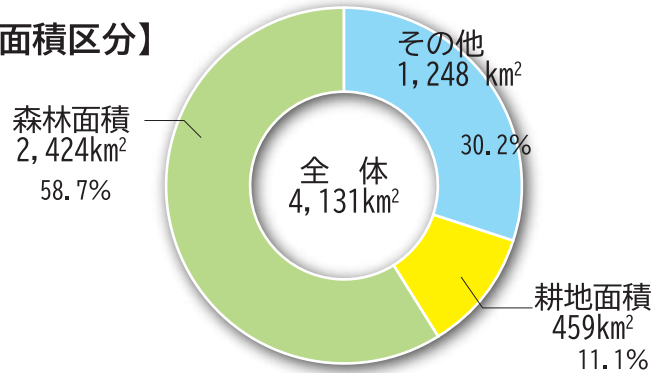
県域	東西213km 南北307km	
県土面積	4,130.99km <sup>2</sup> (R4.7.1)	
総人口 (R4.10.1)	1,282,571	男 603,503人 女 679,068人
総世帯数 (R4.10.1)	558,332世帯	
県内総生産	4兆7,898億円 (令和元年度)	
県民所得	2,655千円/人 (令和元年度) 3兆5,237億円	

※長崎県異動人口調査、全国都道府市区町村別面積調、県民経済計算



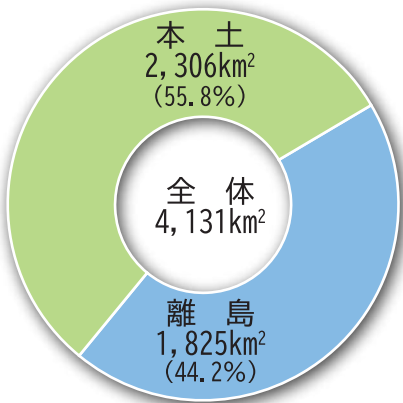
諫早湾干拓地でのレタスの収穫作業

## 【面積区分】



※「全体」: 全国都道府市区町村別面積調  
「耕地面積」: 第68次九州農林水産統計年報  
「森林面積」: 長崎県の森林・林業統計

## 【県土面積の内訳：市町数】 13市 8町



※「全体」: 全国都道府市区町村別面積調  
「離島」: 第63版長崎県統計年鑑 H27.10.1現在

## 【気象】

	平均気温(°C)	年間日照時間(時間)	年間降水量(mm)
長崎	17.4 (17.8)	1,863.1 (1,972.1)	1,894.7 (2,052.9)
佐世保	17.2 (17.8)	1,922.9 (2,094.4)	1,989.0 (2,089.6)
雲仙	13.0 (13.4)	1,436.6 (1,564.1)	2,927.1 (3,205.1)
平戸	16.3 (16.9)	1,777.7 (1,941.4)	2,206.0 (2,392.8)
福江	17.0 (17.4)	1,745.8 (1,868.4)	2,338.8 (2,531.2)
厳原	16.0 (16.5)	1,862.8 (1,985.3)	2,302.6 (2,543.7)

※1991から2020年の30年間の平均  
下段( )書は近年5カ年の平均(2018~2022)

島の数	1,479
海岸線延長	4,183km

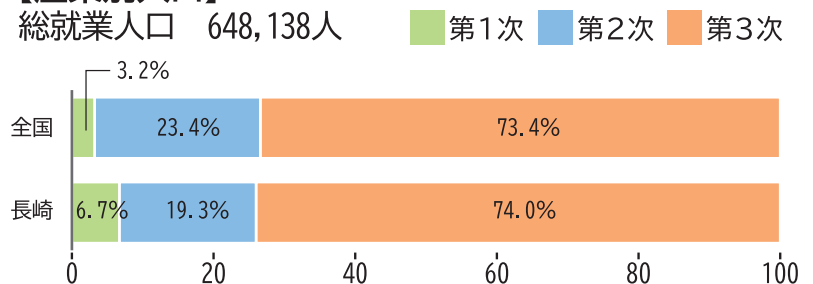
※国土地理院公表 R5.2.28  
※国土交通省 海岸統計 H28.3



牧草地の牛たち

## 【産業別人口】

総就業人口 648,138人



※令和2年国勢調査  
※割合は分類不能を除外して算定



## 2. 全国的にみた長崎県農業の地位

令和3年の農業産出額は1,551億円で全国第20位(過去最高)となっている。

主要品目を都道府県別順位で見ると、びわ(1)、ばれいしょ(3)、いちご(4)、たまねぎ(4)、ガーベラ(4)、葉たばこ(5)、きく(5)、アスパラガス(5)、にがうり(5)、肉用牛(6)、みかん(6)などが産出額で上位10位以内に位置している。

※( )内は、順位



作付が拡大しているブロッコリーの定植状況

### 【主要指標の全国的地位】

	項目	本県	全国	全国対比		(参考)H27 農林業センサス
				比較(%)	順位(位)	
農業	1. 総農家数 (R2) (戸)	28,282	1,746,990	1.6	29	33,802
	2. 販売農家数 (〃) (戸)	17,329	1,027,782	1.7	28	21,304
	3. 自給的農家数 (〃) (戸)	10,953	719,208	1.5	32	12,498
	4. 農業経営体数 (〃) (経営体)	17,936	1,075,580	1.7	29	21,908
	4-1. 個人経営体数 (〃) (経営体)	17,500	1,037,231	1.7	29	21,496
	主業経営体数 (〃) (経営体)	5,524	230,844	2.4	19	6,607
	準主業経営体数 (〃) (経営体)	2,384	142,528	1.7	24	4,336
	副業的経営体数 (〃) (経営体)	9,592	663,859	1.4	35	10,553
	4-2. 団体経営体数 (〃) (経営体)	436	38,349	1.1	37	412
	5. 認定農業者数 (R3.3月末) (経営体)	5,328	227,444	2.3	17	5,826
農地	6. 耕地面積(R3) (ha)	45,900	4,349,000	1.1	31	-
	田 (〃) (ha)	21,000	2,366,000	0.9	38	-
	畑 (〃) (ha)	24,900	1,983,000	1.3	17	-
	1戸当たり耕地面積(〃) (ha)	1.62	2.49	65.1	25	-
	7. 耕地利用率(R3) (%)	95.4	91.4	-	9	-
農業生産	8. 農業産出額 (R3) (億円)	1,551	88,384	1.8	20	-
	9. 生産農業所得 (〃) (億円)	605	33,479	1.8	20	-
	生産農業所得率(〃) (%)	39.0	37.9	-	15	-

※2020年農林業センサス(確定値)、耕地及び作付面積統計、生産農業所得統計、農業経営課調べ(認定農業者数)

### 【農業産出額の全国トップ10に入る品目】(令和3年)

品目名	農業産出額(億円)	全国順位	品目名	農業産出額(億円)	全国順位	品目名	農業産出額(億円)	全国順位
肉用牛	265	6	にんじん	20	6	しらぬい(デコボン)	3	9
ばれいしょ	148	3	アスパラガス	18	5	しょうが	3	10
みかん	120	6	びわ	11	1	そらまめ(未成熟)	2	6
いちご	115	4	かぼちゃ	8	9	二条大麦	1	10
たまねぎ	35	4	はくさい	8	9	スターチス	1	8
レタス	32	6	もやし	6	8	ポンカン	1	10
ブロッコリー	29	7	カーネーション(切り花)	6	6			
葉たばこ	27	5	さやえんどう(未成熟)	5	9			
きく(切り花)	26	5	ガーベラ	3	4			
だいこん	23	9	にがうり	3	5			



第28回「長崎和牛」系統枝肉共励会  
グランドチャンピオン賞



長崎みかんの主要品種「させぼ温州」



いちご「ゆめのか」の高設栽培

### 3. 本県農林業の概要

## 農業

### 1 立地条件

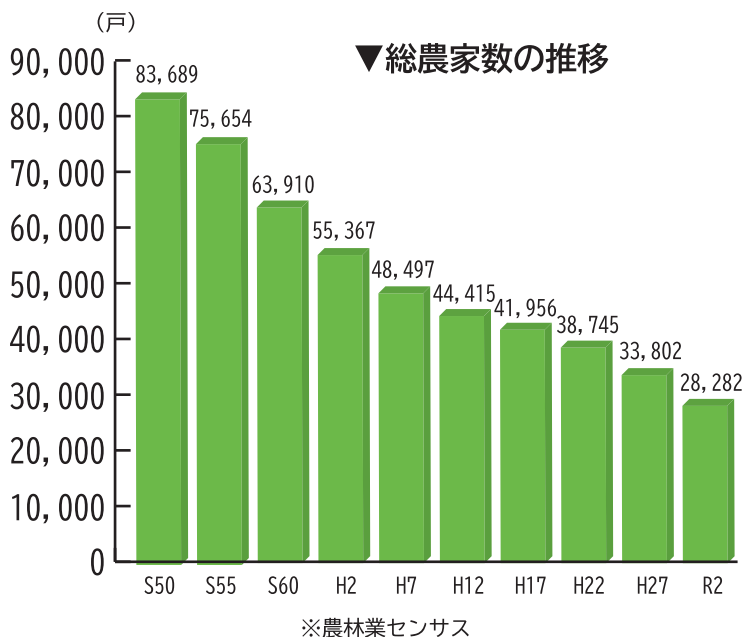
本県は、多くの離島や半島から成り立ち、地形は複雑で、急傾斜地が多く、耕地条件に恵まれていない。

年間平均気温は約13～18℃、年間降水量は約1,900～3,200mmと温暖多雨であるが、大消費地から遠隔地にあり、地理的・地形的な条件には恵まれていない。

しかしながら、県内各地域では、地形や自然条件を活かして、多様な農林業が営まれている。



整列樹形により傾斜地でも作業性を良くしたみかん園



### 2 農家

本県の総農家数は28,282戸で、2015年(H27年)から約5,500戸(16%)減少している。

農業経営体数は17,936経営体であり、うち個人経営体が17,500、団体経営体が436となっている。

なお、認定農業者数は、令和4年3月末現在、21市町で5,228経営体(うち法人397)となっている。

総農家数	28,282戸	販売 17,329戸 自給的 10,953戸
農業経営体数	17,936	個人 17,500 団体 436
個人経営体のうち		主業経営体数 5,524(31.6%) 準主業経営体数 2,384(13.6%) 副業的経営体数 9,592(54.8%)

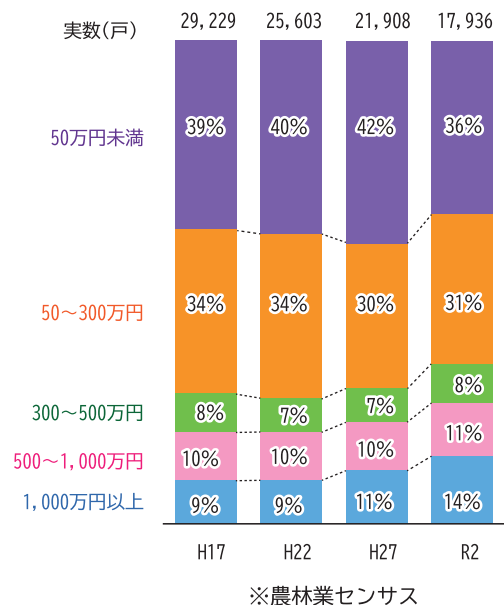
※「農業経営体」：経営耕地面積が30a以上など一定規模以上の農業を行っている者。世帯(家族)による個人経営体と組織(法人等)による団体経営体に分けられる。

※「主業経営体」：農業所得が主で、農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※「準主業経営体」：農外所得が主で、農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※「副業的経営体」：主業、準主業以外の個人経営体

### ▼販売規模別農業経営体の割合



### 3 農業従事者

基幹的農業従事者は、高齢化の進行に伴い、65歳以上が61.7%となっており、担い手の確保が大きな課題となっている。

※「基幹的農業従事者」: 自営農業に主として従事した世帯のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者

基幹的農業従事者数(個人経営体)25,107人  
うち65歳以上 15,482人(61.7%)  
全国69.6%

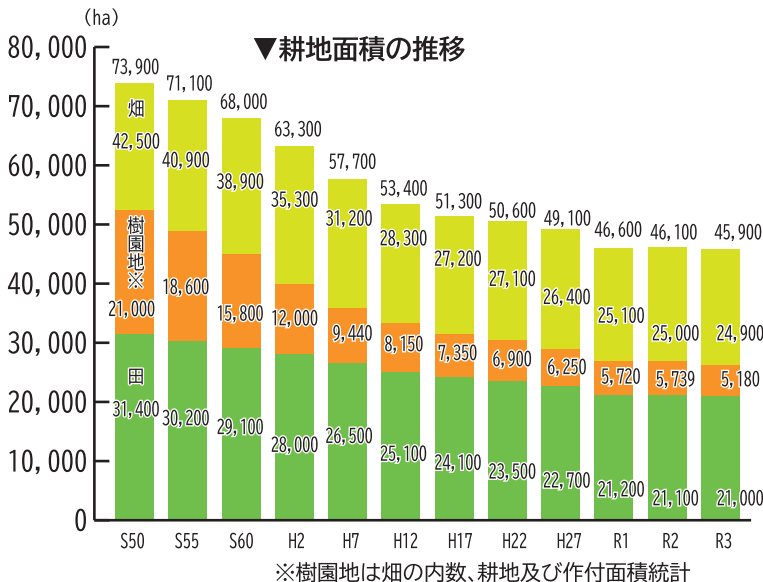
新規自営就農者(令和3年) 287人  
新規雇用就業者( // ) 320人

#### 【新規自営就農者(15歳以上65歳未満)の推移】

(単位:人)

年度	新規学卒就農				Uターン等	合計
	農高卒	農大卒	その他	小計		
H23	10	17	31	58	108	166
H24	7	15	24	46	128	174
H25	6	16	20	42	133	175
H26	9	21	19	49	134	183
H27	15	15	22	52	111	163
H28	12	19	17	48	159	207
H29	14	13	13	40	203	243
H30	7	12	17	36	196	232
R1	6	14	11	31	179	210
R2	5	13	17	35	231	266
R3	3	12	11	26	261	287

※農業経営課調べ



### 4 耕地面積

本県の耕地率は11.1%で、耕地面積は45,900haで畑面積の比率が大きく、耕地利用率は95.4%となっている。

※「耕地率」: 県全体の面積4,131km<sup>2</sup>のうち耕地面積の占める割合

傾斜度別の耕地(農振農用地)は、水田1/20以上48%、畑15度以上9%と急傾斜の比率が全国(水田1/20以上14%、畑15度以上4%)に比較して著しく高く、小規模団地を形成している。このため、区画整理の整備率は令和3年度末で水田62.1%、畑23.8%と遅れている。1戸あたり耕地面積は、1.62haと小規模である。

(令和3年)

耕地面積		45,900ha
田		21,000ha(45.8%)
畑	畑計	24,900ha(54.2%)
	うち普通畑	19,400ha
	うち樹園地	5,180ha
	うち牧草地	299ha

#### 農地整備事業 岡南部地区(雲仙市南串山町)

【整備前】



【整備後】





## 5 主要農畜産物の生産状況

本県の変化に富んだ地形、自然条件を活かした多種、多様な農畜産物が生産されている。

販売規模別では、1,000万円以上の農業経営体が増加傾向にある。(3頁右下図を参照)

【主要農畜産物の生産状況】(単位:ha、t、千本、頭、千羽、億円)

品名	栽培面積等		出荷量等 (R3)	産出額 (R3)	
	H23	R3			
農産	水稲(子実)	13,700	10,800	50,800	105
	小麦	799	651	2,250	1
果樹	温州みかん	3,270	2,560	45,800	120
	びわ	572	300	772	11
野菜	きゅうり	136	132	6,130	16
	トマト	175	184	11,500	40
	いちご	289	266	10,300	115
	すいか	282	242	7,370	17
	キャベツ	417	437	9,730	6
	アスパラガス	144	108	1,760	18
	はくさい	365	353	19,000	8
	レタス	815	940	31,700	32
	ばれいしょ	4,130	3,190	71,400	148
	たまねぎ	689	803	29,500	35
	だいこん	777	663	40,200	23
	にんじん	865	816	30,400	20
	ブロッコリー	569	999	9,160	29
	工芸	茶	604	464	673
葉たばこ		869	493	1,299	27
花き	きく	162	161	49,700	26
	カーネーション	20	15	13,200	6
畜産		飼養頭(千羽)数等		出荷量	産出額
	乳用牛	9,690	6,940	45,179(t)	生乳 48
	肉用牛	88,100	90,600	19,496(頭)	265
	豚	230,500	200,900	-	125
	採卵鶏	2,061	1,763	24,966(t)	鶏卵 52
	ブロイラー	-	3,050	12,822(千羽)	78

※「農産」:H23・R3年作物統計

「工芸:茶」:H23・R3年摘採面積、荒茶生産量、農産園芸課調べ

「工芸:葉たばこ」:H23・R3年全国たばこ耕作組合中央会、西九州たばこ耕作組合調べ

「果樹」:H23・R3年産果樹生産出荷統計

「野菜」、「ばれいしょ」:H23・R3年産野菜生産出荷統計

「花き」:H23・R3年産花き生産出荷統計

「畜産:乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー」

:飼養頭(千羽)数はH23・R3年産畜産統計

「畜産:乳用牛」:出荷量はH23・R3年牛乳製品統計

「畜産:肉用牛(子牛)」:出荷量はR3畜産課調べ

「畜産:採卵鶏」:出荷量はR3年畜産物流通統計

「畜産:ブロイラー」:出荷量はR3年畜産統計



さちお  
次世代を担う県有種雄牛「幸男」



はな  
させば温州の県下統一ブランド「出島の華」



高温に強く、食味の評価が高い  
水稲品種「なつほのか」



病害虫に強く多収性のばれいしょ品種「アイマサリ」



全国品評会で日本一(H29~R2, R4)を獲得した長崎玉緑茶

## 6 農業経営

令和2年の本県認定農業者の1経営体当たりの農業所得は、545万円と増加している。

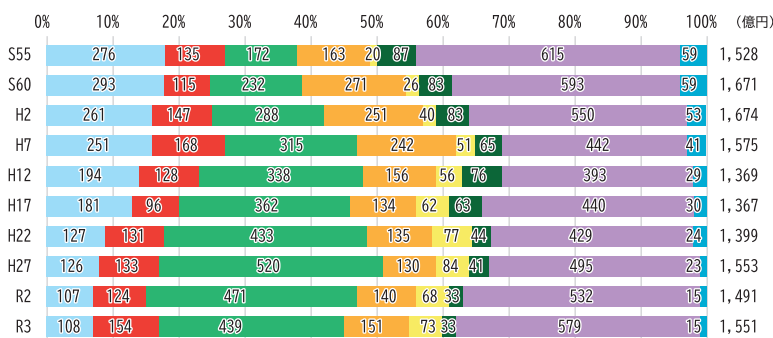
	H25	R2	R2/H25
農業所得(万円)	452	545	121%

※県農業経営課調べ

## 7 農業産出額

令和3年の本県農業産出額は1,551億円で、コロナ禍における厳しい販売環境の中、主要品目である肉用牛、いも類の単価の向上等により前年比60億円増の104.0%。生産農業所得についても農業産出額と同様に増加傾向。

### ▼農業産出額部門別構成割合の推移



■ 農産 ■ いも類 ■ 野菜 ■ 果実 ■ 花き ■ 工芸農作物 ■ 畜産 ■ その他  
 ※生産農業所得統計

### ▼農業産出額部門別順位

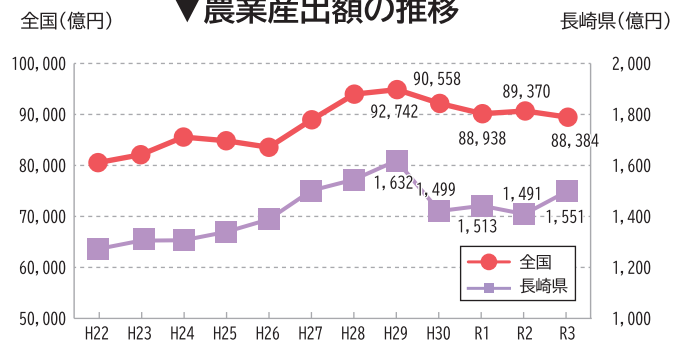
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
H 2	米 238	みかん 189	肉用牛 180	豚 171	ばれいしょ 132	鶏卵 71	葉たばこ 70	牛乳 69	いちご 60	プロイラー 42
H 7	米 236	みかん 189	肉用牛 163	ばれいしょ 153	豚 111	いちご 95	生乳 70	鶏卵 63	葉たばこ 52	びわ 29
H 12	米 179	肉用牛 155	ばれいしょ 110	いちご 106	みかん 103	豚 97	葉たばこ 62	生乳 57	鶏卵 54	トマト 33
H 17	肉用牛 191	米 169	豚 109	いちご 98	ばれいしょ 88	みかん 88	生乳 55	葉たばこ 51	鶏卵 47	トマト 34
H 22	肉用牛 174	ばれいしょ 124	米 121	豚 114	みかん 87	いちご 85	生乳 52	鶏卵 46	トマト 38	きく 35
H 27	肉用牛 198	ばれいしょ 128	米 122	豚 122	いちご 111	みかん 86	鶏卵 57	生乳 56	トマト 55	プロイラー 51
R 2	肉用牛 234	豚 129	いちご 124	ばれいしょ 117	みかん 110	米 104	プロイラー 67	生乳 49	トマト 46	鶏卵 42
R 3	肉用牛 265	ばれいしょ 148	豚 125	みかん 120	いちご 115	米 105	プロイラー 78	鶏卵 52	生乳 48	トマト 40

※生産農業所得統計

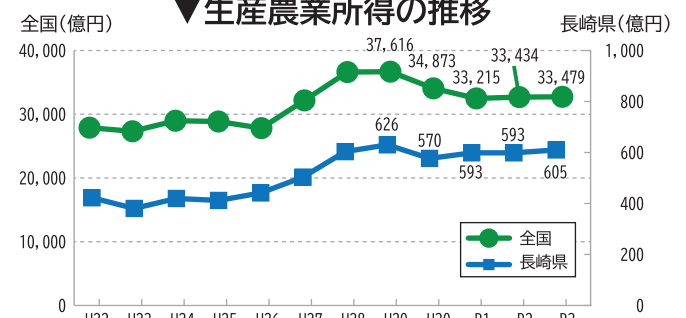


令和4年度ながさき農業オープンアカデミー(グループワーク研修)

### ▼農業産出額の推移



### ▼生産農業所得の推移



※生産農業所得統計

## 8 食料自給率

令和2年の本県の食料自給率は生産額ベースで142%、カロリーベースで38%と全国よりも高い。

食料自給率(%)	長崎県	全国
生産額ベース	142	67
カロリーベース	38	37

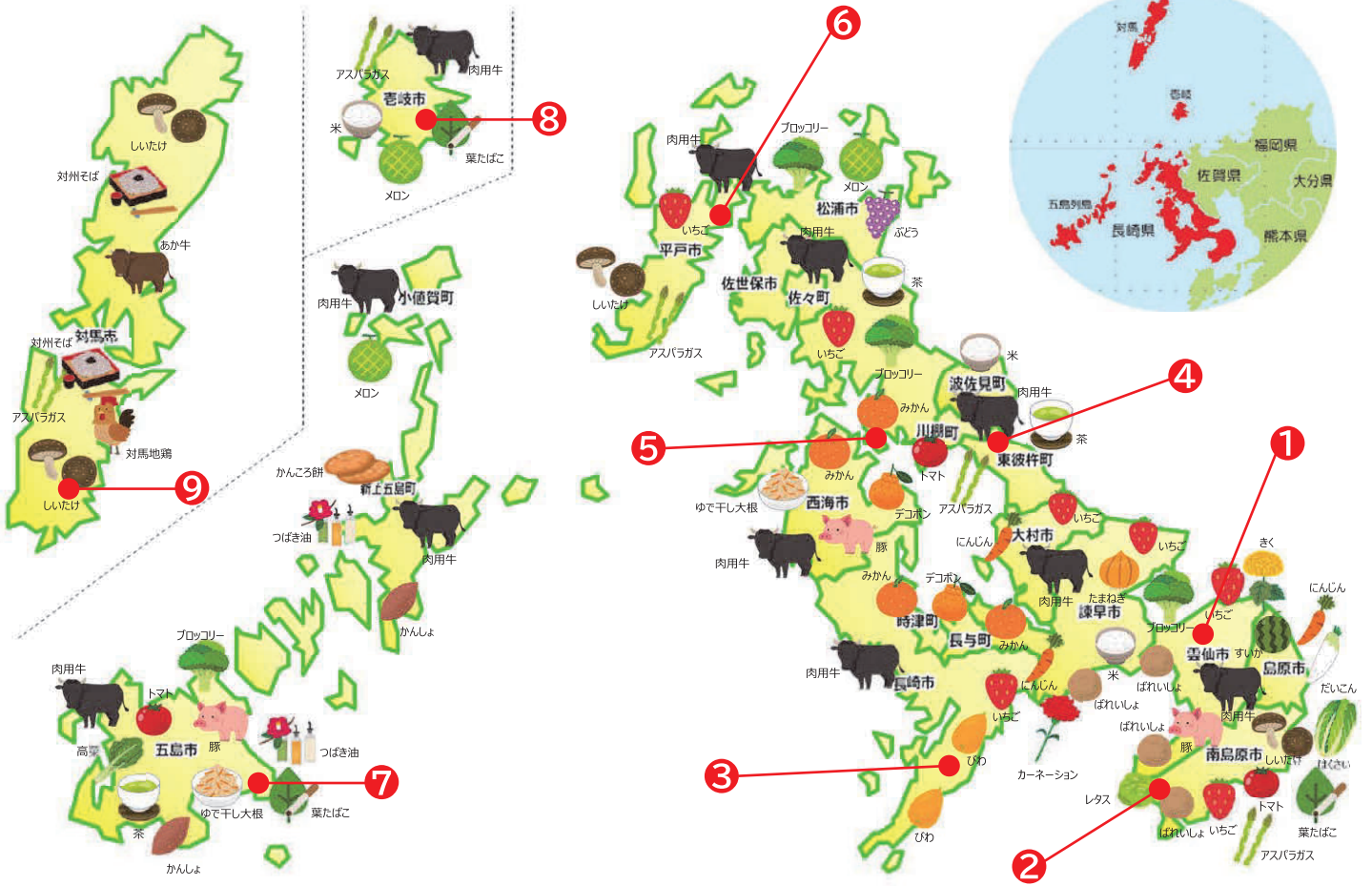
※食料需給表(概算値)

(億円)



## 9 地域の特徴を活かした農林業の展開

本県では、各地域の地形や自然条件を活かして、多様な農林業が営まれている。



① ブロッコリー (雲仙市)



② ばれいしょ (南島原市)



③ びわ (長崎市)



④ 茶 (東彼杵町)



⑤ みかん (佐世保市)



⑥ 肉用牛 (平戸市)



⑦ 葉たばこ (五島市)



⑧ 大区画に整備した水田地帯 (吉崎市)



⑨ しいたけ (対馬市)





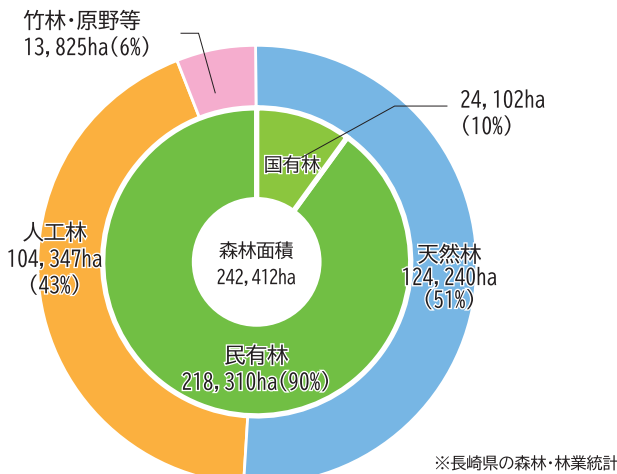
# 林業

## 1 森林面積

本県の森林面積(R3)は242千haで、総土地面積の59%を占めている。このうち民有林は、218千haで、森林面積の90%に相当する。

人工林は、全体の約43%でほとんどがスギ、ヒノキの針葉樹となっている。

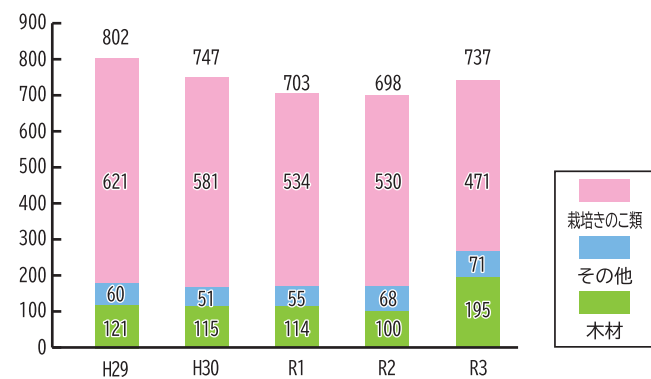
### ▼長崎県森林面積(令和3年度)



## 2 林産物

令和3年の林業産出額は73.7億円となっており、近年は栽培きのご類の産出額が減少している。

### ▼林業産出額の推移

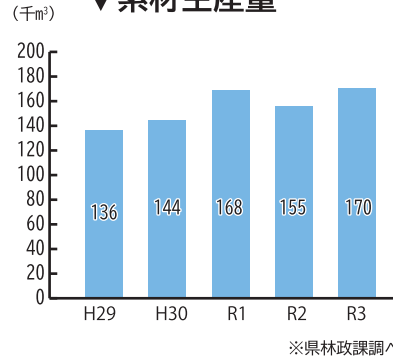


※その他:薪炭、椿油、木材輸出額  
木材、薪炭、栽培きのご類:農林水産省統計  
椿油、木材輸出:県林政課調べ

令和3年の木材生産量は、170千m<sup>3</sup>で前年比110%となっている。本県の代表的林産物の原木乾しいたけは20 t生産され全国9位にランキングされている。また、菌床生しいたけは、2,798 tが生産され全国第11位となっている。

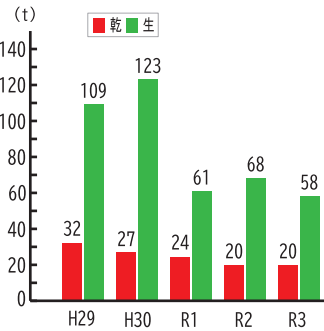
※県林政課調べ

### ▼素材生産量

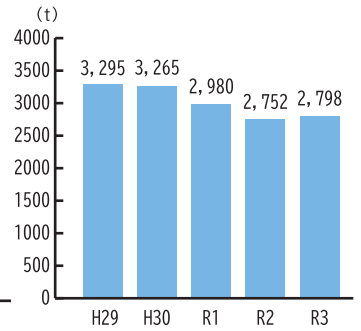


山土場に集積された木材

### ▼原木しいたけの生産量の推移



### ▼菌床生しいたけの生産量の推移



## 3 森林整備

令和3年度は搬出間伐1,707ha、主伐・再造林35haを実施し、17万m<sup>3</sup>の木材生産量であった。

令和7年度の森林整備目標は、搬出間伐2,490ha、主伐110haを実施し、木材生産量20万m<sup>3</sup>を目指している。

スギ・ヒノキの人工林が本格的な利用期を迎えており、「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を図っていく。

## 4 路網整備

森林施業の集約化、林道や林業専用道、森林作業道の整備、高性能林業機械の導入により生産性を高め、木材生産量の拡大を進めている。



整備が進んでいる森林作業道

令和3年度は林道1.9km、林業専用道2.3km、森林作業道228kmを開設するなど、積極的な路網整備が進んでいる。

# 4. 「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」の概要

## 1. 農林業・農山村の将来の姿

### 農業

農家戸数並びに農業就業人口の減少が避けられない状況の中、令和12年には経営耕地面積の82%を認定農業者や認定新規就農者、集落営農組織などの『産業の担い手』が担う農業構造を目指します。

#### <農業所得>

規模拡大、多収化、コスト低減などにより令和7年までに認定農業者の全国の主業農家の平均農業所得以上の水準まで引き上げます。

#### <産業の担い手>

認定農業者数を維持し、県内外から広く意欲ある就農・就業希望者を確保することで令和12年に『産業の担い手』を6,190経営体育成します。

#### <経営耕地面積>

人・農地プランの実質化・作付計画との連動、荒廃農地の再生などにより、令和12年に経営耕地面積30,000haを確保します。

### 林業

令和12年に循環利用する森林を60,000ha確保し、計画的な路網整備、高性能林業機械の活用促進等により木材生産量の増大を図り、林業事業体の経営改善を進めることで、林業専門作業員を420名とし、林業専門作業員の平均年収520万円を確保します。

### 農山村

将来にわたり、農山村集落の機能を維持・発揮させるため、移住・定住及び関係人口を拡大するとともに、農山村地域全体で稼ぐ取組を推進し、令和12年に農山村集落を2,927集落確保します。

## 2. 農業・林業構造の展望

### 農業構造の展望

	令和2年(推計)		令和12年(目標)	
経営耕地面積	29,000ha		30,000ha	
産業の担い手	6,245経営体	19,180ha	6,190経営体	24,700ha
	うち認定農業者	5,500経営体	17,500ha	5,500経営体
農山村集落数	2,927集落		2,927集落	

### 林業構造の展望

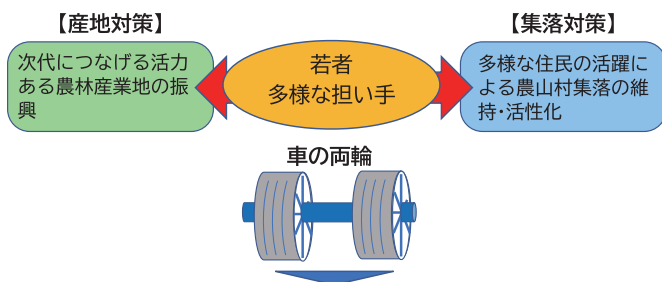
	令和2年(推計)	令和12年(目標)
整備された森林面積	53,250ha	60,000ha
木材生産量	160,000m <sup>3</sup> /年	260,000m <sup>3</sup> /年
林業専門作業員	360人	420人
木材生産性	3.5m <sup>3</sup> /人・日	5.7m <sup>3</sup> /人・日

## 3. 基本理念

若者から「選ばれる」、魅力ある農林業・暮らしやすい農山村の実現を目指します。

## 4. 基本目標

- ・農林業の生産性向上等により産地の維持・拡大を実現する「産地対策」
  - ・多様な担い手が活躍し、支えあう持続可能な集落を実現する「集落対策」
- を車の両輪として施策を展開し、地域の雇用と所得を確保します。



## 5. 施策の方向性

### I 次代につなげる活力ある農林業産地の振興

#### I-1 次代を支える農林業の担い手の確保・育成

- 認定農業者を確保し、持続可能な産地づくりを進めるため、就農支援の強化等により、新規自営就農者の増大を図るとともに、雇用型経営や林業事業体の就業環境を改善し、農林業を良質な就業の場とすることにより、雇用就業者の増大を図ります。

#### I-2 生産性の高い農林業産地の育成

- 地域・品目ごとに所得向上を図る「産地計画」を基軸とし、人材、農地、技術等の生産基盤を強化するとともに、スマート農林業の展開などにより、経営規模の拡大、単収の向上、コストの低減などにより生産性の高い農林業産地を育成します。

#### I-3 産地の維持・拡大に必要な生産基盤、加工・流通・販売対策の強化

- 産地の維持・拡大に必要な環境づくりとして、生産基盤の整備や農地の利用調整等により担い手の経営規模拡大を図るとともに、食品事業者との連携や農林産物の輸出拡大など加工・流通・販売対策を強化します。

### II 多様な住民の活躍による農山村集落の維持・活性化

#### II-1 農山村集落に人を呼び込む仕組みづくり

- 農山村集落の魅力の発信、交流の促進等により、関係人口の拡大を図るとともに、移住希望者の相談窓口の設置、お試し移住等により移住・定住を促進し、併せて、多面的機能の維持、防災・減災対策をはじめとする安全・安心で快適な地域づくりを進めます。

#### II-2 農山村地域全体で稼ぐ仕組みづくり

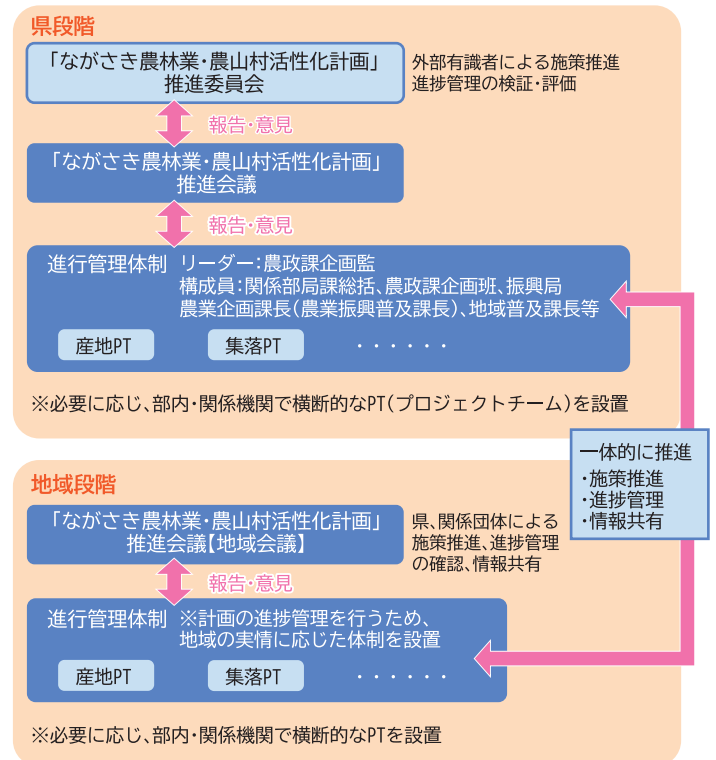
- 中山間地域に対応した少量多品目周年生産や地域の「顔」となる産品づくり、農泊の推進、直売所等の販売額向上並びに機能強化、地域の営農活動に必要な農作業受託・機械の共同利用組織の育成など、農山村地域全体で稼ぐ仕組みづくりを推進します。

## 6. 地域別振興方策

県下6地域の特色ある振興策を盛り込み、各地域の農林業・農山村の将来像を描いた地域別振興方策に加え、具体的な地域別・産地別の戦略を策定。

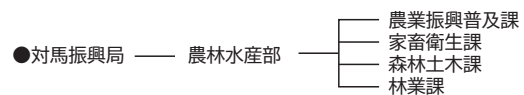
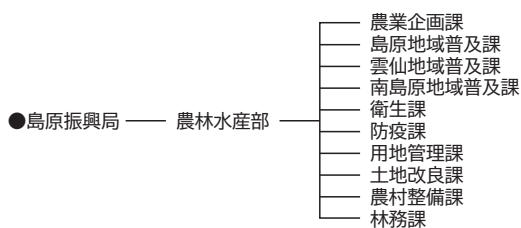
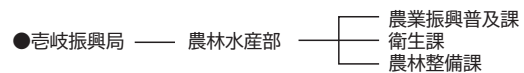
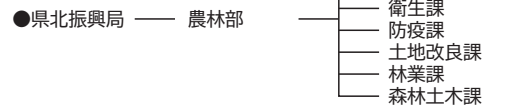
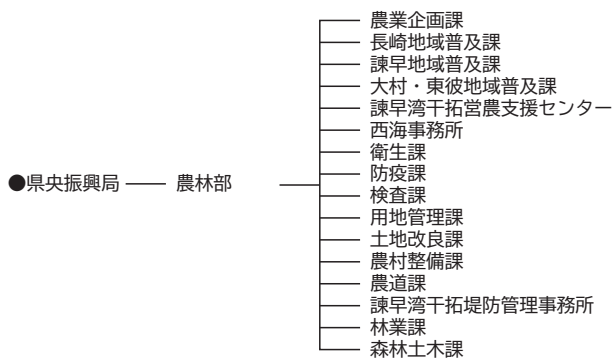
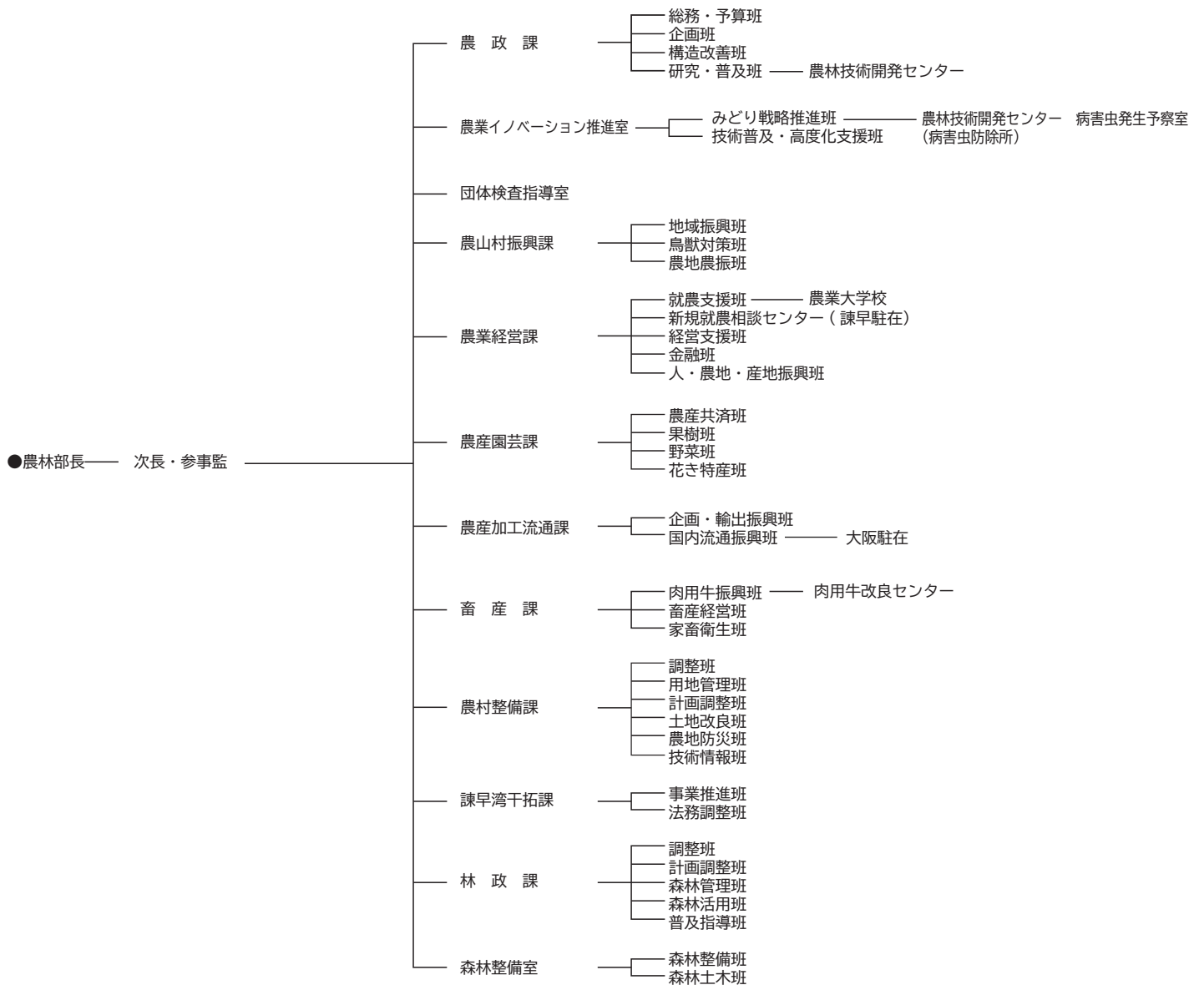
## 7. 活性化計画推進体制

### 「ながさき農林業・農山村活性化計画」推進体制





# 5. 農林関係行政機構図(令和5年4月1日現在)



# 農林部地方機関等所在地

(令和5年4月現在)

長 崎 県 庁	850-8570	長崎市尾上町3-1	095-824-1111(代)
県 央 振 興 局 農 林 部	854-0071	諫早市永昌東町25-8	0957-22-0010(代)
諫早湾干拓営農支援センター	854-0038	諫早市中央干拓131	0957-35-4344
西海事務所	851-3305	西海市西彼町喰場郷1686-3	0959-27-1821
衛生課・防疫課・検査課	854-0063	諫早市貝津町3118	0957-25-1331
諫早湾干拓堤防管理事務所	859-0146	諫早市高来町金崎字浜ノ道149-6	0957-27-7045
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部	855-8501	島原市城内1-1205	0957-63-0111(代)
農業企画課・島原地域普及課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957-62-3610
雲仙地域普及課・南島原地域普及課			0957-63-0462
衛生課・防疫課	859-1415	島原市有明町大三東戊908-1	0957-68-1177・1178
県 北 振 興 局 農 林 部	857-8502	佐世保市木場田町3-25	0956-23-4211(代)
農業企画課・南部地域普及課・北部地域普及課	859-6325	佐世保市吉井町大渡80	0956-41-2033
衛生課・防疫課	858-0911	佐世保市竹辺町92	0956-48-3831
五 島 振 興 局 農 林 水 産 部	853-8502	五島市福江町7-1 五島市役所2階	0959-72-2121(代)
農業振興普及課新上五島町駐在	857-4404	南松浦郡新上五島町青方郷1554-3	0959-52-8175
家畜衛生課	853-0031	五島市吉久木町725-3	0959-72-3379
林務課新上五島町駐在	857-4404	南松浦郡新上五島町青方郷1554-3	0959-52-4650
吉 岐 振 興 局 農 林 水 産 部	811-5133	吉岐市郷ノ浦町本村触570	0920-47-1111(代)
農業振興普及課	811-5732	吉岐市芦辺町国分東触678-7	0920-45-3038
衛生課	811-5734	吉岐市芦辺町国分本村触1385-1	0920-45-3031
農林整備課	811-5215	吉岐市石田町石田西触1290 吉岐市役所石田庁舎2階	0920-48-5211
対 馬 振 興 局 農 林 水 産 部	817-8520	対馬市厳原町宮谷224	0920-52-1311(代)
家畜衛生課	817-0322	対馬市美津島町鶏知乙110-4	0920-54-2179
森林土木課	817-8510	対馬市厳原町国分1441 対馬市役所本庁舎	0920-52-5474
林業課	817-8510	対馬市厳原町国分1441 対馬市役所本庁舎	0920-52-0318
農 林 技 術 開 発 セ ン タ ー	854-0063	諫早市貝津町3118	0957-26-3330(代)
畑作営農研究部門干拓営農研究室	854-0038	諫早市中央干拓131	0957-35-1272
畑作営農研究部門中山間営農研究室	854-0302	雲仙市愛野町乙2777	0957-36-0043
環境研究部門病虫害発生予察室	854-0062	諫早市小船越町3170	0957-26-0027
果樹・茶研究部門	856-0021	大村市鬼橋町1370	0957-55-8740
果樹・茶研究部門茶業研究室	859-3801	東彼杵郡東彼杵町中尾郷1414	0957-46-0033
畜産研究部門	859-1404	島原市有明町湯江丁3600	0957-68-1135
農業大学校	854-0062	諫早市小船越町3171	0957-26-1016
(畜産学科)	859-1404	島原市有明町湯江丁3600	0957-68-1500
肉用牛改良センター	859-4824	平戸市田平町小手田免19	0950-57-1684
長崎県新規就農相談センター	854-0062	諫早市小船越町3171	0957-25-0031



(非農家出身でUターン就農されたご主人と奥様)

## 長崎県

©第3期ながさき農林業・農山村活性化計画（長崎県HP）

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/shigoto-sangyo/nogyo/daisanki-kasseika/474824.html>



表紙：上段 西九州最大規模の茶園団地から大村湾を望む景色（東彼杵町赤木地区）

下段 「ながさき伐木チャンピオンシップ」にてチェーンソーで木を切る技術を競う（諫早市）